

2025 年 9 月 22 日
株式会社ダイナックス

ダイナックス、実質再エネかつ実質 CO₂ゼロ電力の導入について

株式会社ダイナックス(以下「当社」)は、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを加速させるため、北海道電力株式会社が提供する、実質再生可能エネルギー100%かつ実質 CO₂排出量ゼロの電力「カーボン F プランアドバンス(※1)」を 2025 年 9 月より導入いたしました。

当社ではこれまで、太陽光発電設備の導入などを通じて再生可能エネルギーの利用比率を高めてまいりました。今回のカーボン F プランアドバンス導入により、当社の電力使用における実質的な再生可能エネルギー比率は、従来の 18.2%から 97.5%へと大幅に向上し、年間の CO₂排出量は約 15,388 トンの削減が見込まれます(※2)。

この結果、当社の電力および天然ガスを含めた 2025 年度の CO₂総排出量は 2019 年度比で 61.6%の削減となる見込みであり、2030 年度に掲げる「CO₂排出量 46%削減目標」を大きく上回る水準となります。

※1 北海道電力株式会社が電源種を指定せずに供給する電力に、トラッキング付き非化石証書の環境価値を付加することで、実質的に再生可能エネルギー100%・CO₂排出量ゼロを実現する電力プラン。RE100 にも対応可能。

※2 地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく「算定・報告・公表制度」における、北海道電力株式会社の電気事業者別排出係数(調整後排出係数・2024 年度暫定値)および 2024 年度の電力使用実績に基づき算定した見込み値。

当社は、2050 年までにカーボンニュートラルを達成することを目標に掲げており、今後も省エネの推進をはじめ、環境に配慮した製品群の拡充、生産体制の見直しを通じて、カーボンニュートラルの実現に挑戦し、SDGs の理念に基づく「未来の社会づくり」に貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ダイナックス カーボンニュートラル推進部 石谷

TEL : 080-3291-7945 E-mail : ishitani-t@mail.dxj.co.jp

【カーボンFプランアドバンス契約証明書】



契約証明書

お客さま名 株式会社ダイナックスさま

需要場所 千歳市上長都1053-1(千歳工場)
苫小牧市柏原6番地183(苫小牧工場No.1)
苫小牧市字柏原6番地178(苫小牧工場No.2)
苫小牧市柏原6番地167(苫小牧工場No.3)

契約期間 2025年9月1日~2026年3月31日

対象電力量 契約期間における使用電力量の97%

本書は、当社が提供する「カーボンFプランアドバンス※」(実質CO2排出量ゼロプラン)をご契約いただいていることを証明するものです。

「カーボンFプランアドバンス」をご契約いただくことで、契約期間におけるお客さまの使用電力量の97%のCO2排出量を実質的にゼロにします。

2025年9月1日

北海道電力株式会社

執行役員道央統括支社長 山本 温仁

※カーボンFプランアドバンスとは、「電気事業者ごとの基礎排出係数及び調整後排出係数の算出及び公表について」に従いメニュー別排出係数を算定した場合、当該排出係数がゼロとなるものであり、当社が電源種を指定しないで供給する電気に、非化石証書の環境価値を付加することで、実質的にCO2ゼロエミッションを実現しています。